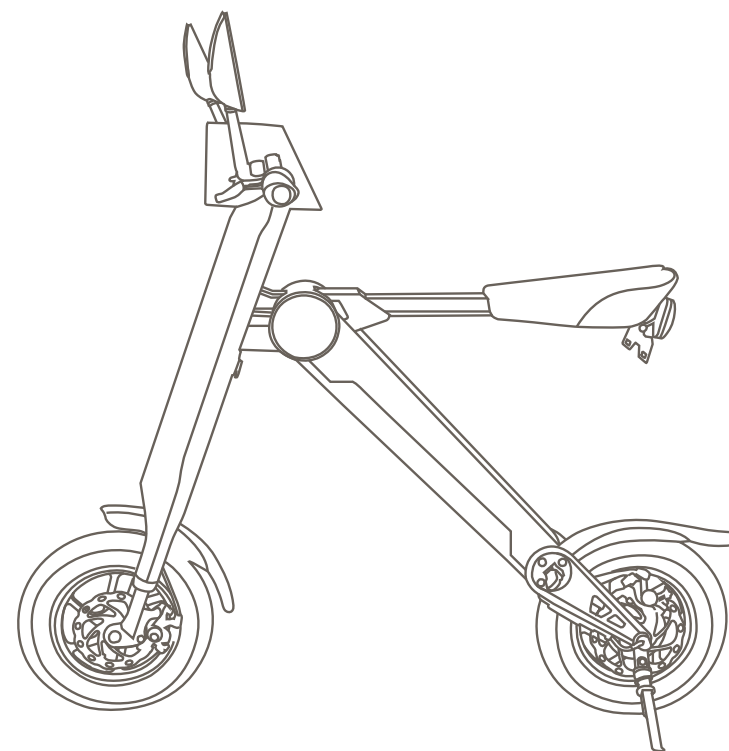




Lehe K1電動スクーター 取扱説明書

スタイリッシュ/ポータブル/スマート



目次

第一章 Lehe K1製品紹介 P01-P02

1.1製品特徴	P01
1.2製品サイズ	P02

第二章 製品の使用 P03-P12

2.1デジタルメーター図解	P03
2.2製品機能図解	P04
2.3組立方法	P05-06
2.4製品の折り畳み手順	P07-08
2.5イモビライザー（盗難防止装置）	P09-10
2.6充電	P11
2.7USBコネクタ充電	P11
2.8ブルートゥーススピーカー	P11
2.9オドメーター表示エリア	P12
2.10オートクルーズ	P12

第三章 安全運転注意事項 P13-P14

第四章 メンテナンス P15

第五章 カスタマーサービス P16-P18

取扱説明書に関して

本書は安全に乗っていただくための取り扱い説明書です。

乗車いただく前に必ずお読みください。

パッケージ内容バイク1台、バックミラー、ACアダプタ、工具セット、
取扱説明書などを一部ずつ入れてあります。

第一章

1.1 LeheK1製品紹介

LeheK1は先進のスタイリッシュなポータブル式の電動スクーターです。折りたたみ式の未来型のダイナミックなデザイン、業界最先端の技術及び独創性がある製造方法でLeheK1の誕生となりました。

製品特徴：

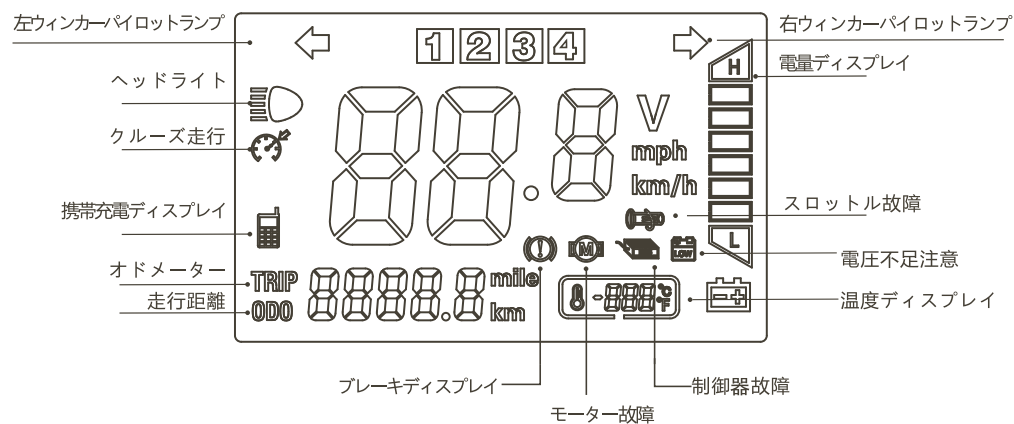
- 1、USBコネクタ
- 2、防水Bluetoothスピーカー
- 3、高性能LG製リチウム電池
- 4、オートクルーズモード
- 5、高照度LEDヘッドライト
- 6、前後ハイエンドブランドディスク式ブレーキ
- 7、ブレーキ（電流OFF）
- 8、LEDテールランプ、LEDブレーキランプ
- 9、左右LEDウィンカー

1.2製品サイズ：

名称	サイズ
折り畳み前のサイズ	1200mm*615mm*985mm
折り畳み後のサイズ	1235mm*536mm*270mm
車両重量	≤18kg
積載量	≤120kg
最高時速	40km/h
航続距離	30-40km
充電時間	3-5h
電池容量	8.7AH
電池種類	リチウムイオン電池
電池電圧	48V
定格出力	350w
モーター	ブラシレスDCモーター
モーターの定格トルク	8.4N.M
一回フル充電で電力料	0.3度
過電流保護	13A±1A
制御器電圧不足保護	40±1V
制御器パワー管数	6管

第二章 製品の使用

2.1 デジタルメーター図解



2.2 製品機能図解

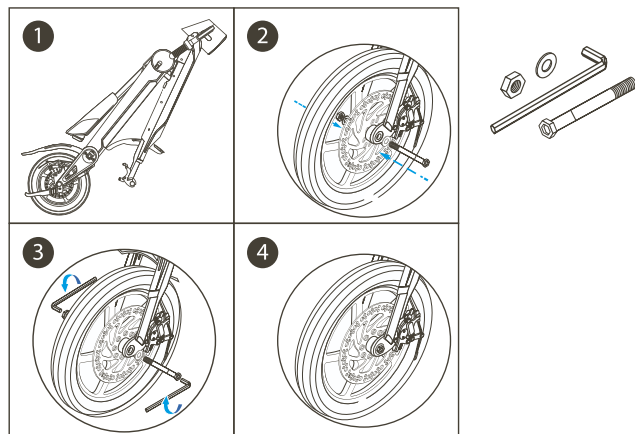
- 1、折り畳みハンドル
- 2、高照度LEDヘッドライト
- 3、フロントブレーキ
- 4、LCD電子ディスプレイ
- 5、スロットルハンドル
- 6、ホーン、ウィンカースイッチ
- 7、本革調シート
- 8、リア走行ランプ、ブレーキランプ、左右ウィンカー
- 9、LGリチウムイオン電池（脱着可）
- 10、折り畳みロック錠
- 11、主電源スイッチ
- 12、台湾製新CSTタイヤ
- 13、泥除け
- 14、折り畳みステップ
- 15、前後ディスクブレーキ安全装置
- 16、スタンド
- 17、ブラシレスDCモーター
- 18、リモコンキー
- 19、バックミラー、左右ウィンカー
- 20、ナンバープレート用折り畳み式フレーム



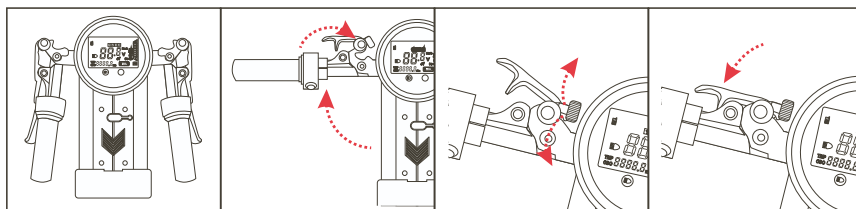
2.3組立方法

1、カートンを開けてから付属の工具を使って前輪を固定する。

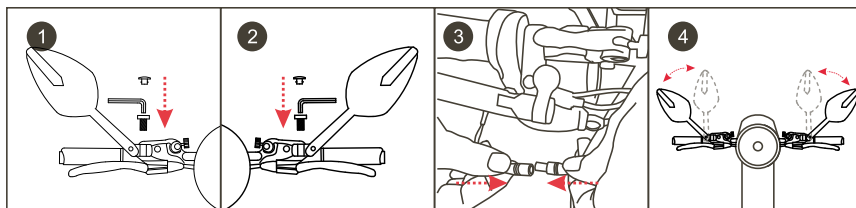
(図に示すように)



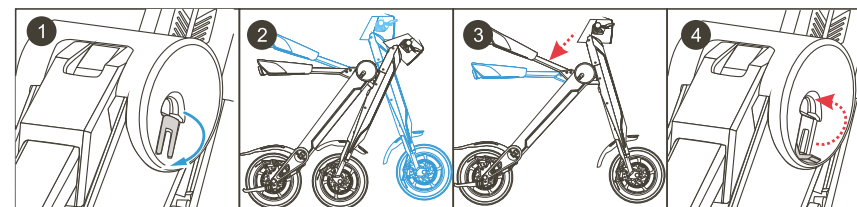
2、順序に従ってハンドルを戻す。(図に示すように)



3、バックミラーを付ける。(図に示すように)

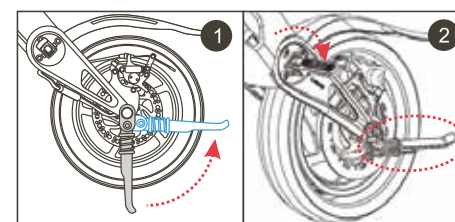


4、折り畳みロックレバーを解除し、バイクを展開する。(図に示すように)

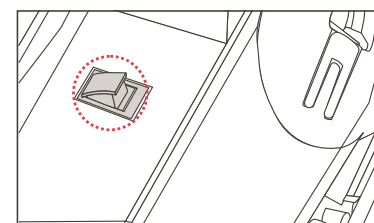


①矢印の示す方向に開く ②シートを引き上げる ③シートを下に向けて押す ④矢印の示す方向にロックする
(フロント回りを前方に押し出す)

5、折りたたんだステップを開いてスタンドを後ろに向いて引く。

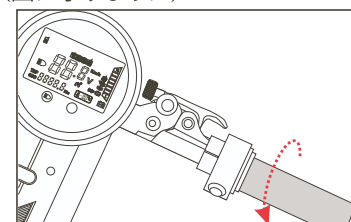


6、電池ボックスにあるスイッチをONにする。7、リモコンキーを使ってロックを解除して電源を起動する。

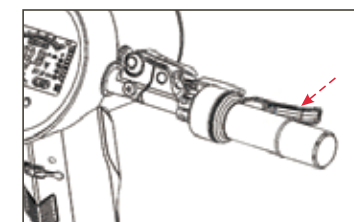


順序図 + + 即ち：先に解錠ボタンを一回押して次は起動ボタンを二回押してメーターを起動する

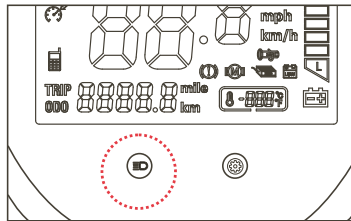
8、ゆっくり右のアクセルスロットルをひねるとバイクが走行スタートする。(図に示すように)



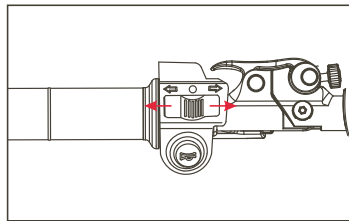
9、ブレーキをかけるとリアブレーキランプが点灯する。



10、左のボタンを押すとヘッドライトが点灯する。



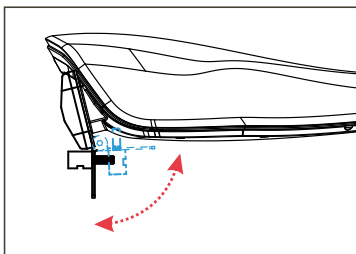
11、ウィンカースイッチを左に動かくと左ウィンカーが点滅する、右に動かすと右ウィンカーが点滅する。



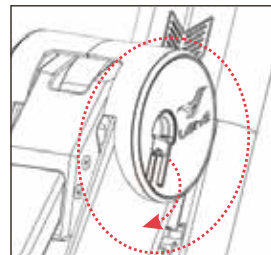
2.4製品の折り畳み手順

折り畳み

1、ナンバープレートの折りたたみ方
(図に示すように)

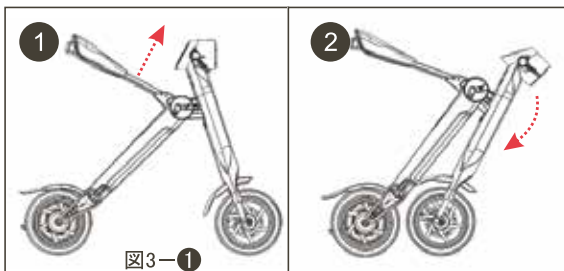


2.折り畳みロックレバーを引く
(図に示すように)

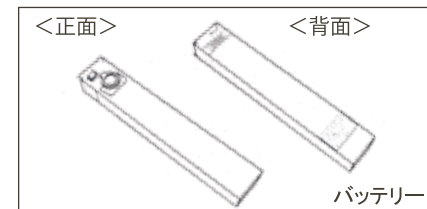


矢印の示す方向に引く

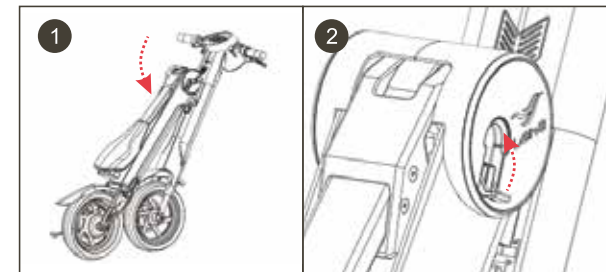
3.シートの手前部分を持ち上げて、前輪部分を矢印の方向にたたむ。
(図に示すように)



4、図3-①(シートを上げた状態)の時、バッテリーの着脱が出来ます。

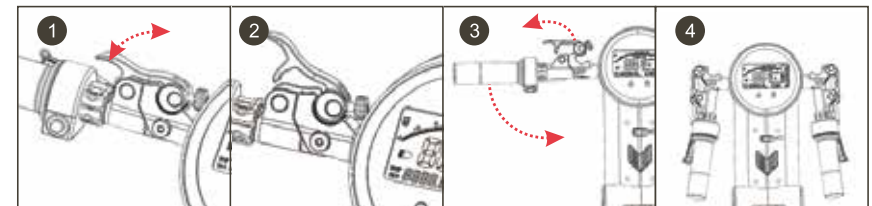


5、シートの手前部分をフレームに押し下げてカチッと音が出ると折り畳み完了です。



矢印の示す方向にロックかける

6、ハンドルのロックレバーを解除してハンドルを下に向けて押す。
(図に示すように)



7、バイク全体の折り畳み完了です。(図に示すように)



2.5イモビライザー（盗難防止装置）

2.5.1盗難防止を設定

停車してシャットダウンしてからリモコンボタンを押すと、ホーンが一度鳴り、盗難防止状態に入った事を表示します。バイクを押した場合あるいは振動を感じた時ホーンが15秒続けて大きい音で鳴ります。

2.5.2盗難防止解除

盗難防止状態を解除する場合ボタンを一回押して、ホーンが一度鳴って警戒を解除します。リモコンでバイクを起動した状態でボタンを押すと電源オフになります。

2.5.3リモコンで起動する

ボタンを二回連続して押すとホーンが一度鳴り、電源ロックを解除した事を表示します。

2.5.4バイク検索機能

盗難防止状態でボタンを押すとホーンが鳴ってバイクの位置を知らせます。任意のボタンを押すとこの状態を解除します。

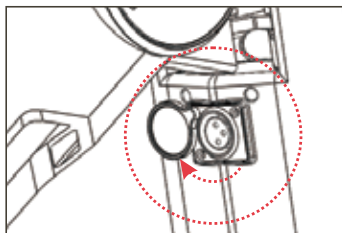
2.5.5盗難を防ぐ予備機能

停車中盗難された場合リモコンの有効距離内でロック解除ボタンを長押しするとバイクの電源が切れて走れなくなります。

注意（ボタンを押すと電源が入り起動するので走行可能になります。）

2.6充電

1、ACアダプタがバイク及び電源と繋がったらアダプタの赤いランプが点灯します。緑のランプで充電は完了です。

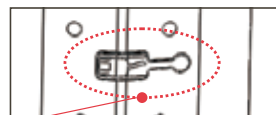


防塵キャップを矢印の示す方向に90度回転させると充電用コネクタが出てきます。
注意：当社専用なACアダプタをお使いください。

2、標準充電時間：専用ACアダプタが規定した時間で充電します。環境温度は25℃ぐらいの場合充電は約3-5時間かかります。

3、当社のACアダプタは過電流保護装置付きです。大電流での充電は保護装置が損傷しますので充電電流は3Aを超えないでください。(長時間の大電流の充電はバッテリーの寿命を減少させる原因になります。)

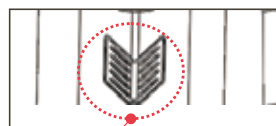
2.7USBコネクタ充電



携帯充電用USBポート

2.8Bluetoothスピーカー

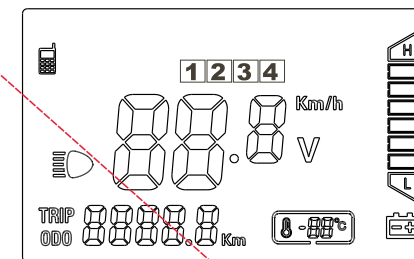
IPHONE/ANDROID等の携帯でBluetoothスピーカー機能が使用できます。



Bluetoothスピーカー位置

2.9オドメーター表示エリア

2.9.1起動状態で設定ボタン $\odot$ を短く押すと1、2、3、4の四つのモードを選べます。



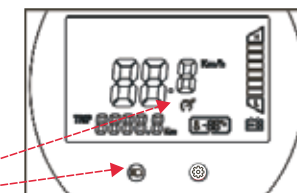
2.9.2設定ボタン $\odot$ を30秒長く押すと出荷時の設定にリセットできます。スクリーン全体表示でリセットが完了です。

2.10オートクルーズ機能

1、オートクルーズモードは一定の速度で走行する状態を保ちます。定速巡行の起動：

走行中ヘッドライトボタンを長く押すとクルーズモードに入ります。

定速巡行のシャットダウン：スロットルレバーをひねるかブレーキをかけるかヘッドライトボタンを長く押してもクルーズモードをシャットダウンできます。



アクセル走行する状態でヘッドライトボタン $\odot$ を長く押すとクルーズモードに入ります。メーターには $\odot$ のアイコンが表示されます。

オートクルーズモードから出るときブレーキをかけるかシステムを解除するかを選べます

第三章 安全運転注意事項

道路交通法を守り、安全運転を心がけてください。

3.1注意点（運転）

- 1、下り坂を走るときにはスピードを落として走行してください。
高速で走っていて急にブレーキをかける時には重心が前に移動し転倒することを防ぐため、前輪ブレーキを強くかけずバランスよく前後輪ブレーキを掛けてください。
 - 2、大雨が降っている場合走行は避けてください。
 - 3、水が多く溜まっている所は走行しないでください。
 - 4、当社が提供したACアダプタと部品以外のものは使用しないでください。
保証範囲外となります。
 - 5、当社製品を勝手に分解したり改造しないでください。
保障範囲外となります。
- 故障になった場合メーカー指定のカスタマーサポートにご連絡してください。
- 6、屋外保管の場合は雨のかからない場所及びカバーを掛け、風通しの良い場所で保管してください。

3.2充電時の注意事項

- 1、充電は子供の手の届かない所で行ってください。
- 2、新しく買った製品を乗る前に十分に充電をしておいてください。
- 3、付属のACアダプタ以外のものを使わないでください。他社のバッテリーには使わないでください。（保証対象外になります。）
- 4、付属のACアダプタには高圧電気回路があるため勝手に分解しないでください。
- 5、付属のACアダプタを使用する際は水濡れに十分ご注意ください。
- 6、充電中ACアダプタの上には物を乗せないでください。
- 7、付属のACアダプタは室内用タイプなので、通風が良い場所で使用してください。
- 8、充電中に臭いやアダプタの温度が高く感じた時にはすぐ充電を停止してカスタマーサポートにお問い合わせください。

3.3バッテリーの注意事項

- 1、バッテリーは火気に近づけないでください。
 - 2、バッテリーは分解しないでください。
- バッテリー及びバッテリー箱の上に貼ってあるシールを剥がさないでください。（保障対象外になります。）
- 他ブランドのACアダプタを使って充電しないでください。
- 他社のバッテリーの充電には付属のACアダプタを使わないでください。

第四章 メンテナンス

バイクへのメンテナンスはバイクを長く乗っていただくために、下記のことにご注意ください。

4.1基本メンテナンス

- 1、乗る前にタイヤ空気圧をチェックしておいてください。
標準気圧は280KPaです。
- 2、長期的に乗らない場合、リチウムバッテリーはフル充電してから保存してください。二か月ごとに一回フル充電してください。
- 3、定期的に充電をしてください。

4.2定期的に自己チェックとメンテナンス

- 1、前後輪のネジがしっかり締まっているかを確認してください。
- 2、タイヤの模様や摩耗やヒビ割れがないかをチェックしてください。駆動システムがスムーズに動いているかをチェックしてください。
- 3、各部品のジョイントは正常につながっているか、ブレーキの状態をチェックしてください。

4.3洗浄メンテナンス

- 1、高圧洗浄機を使わないでください。内部の電子部品や回路が水にぬれて事故になる恐れがあります。
- 2、中性洗剤を使用して塗装やプラスチック製パーツの表面にある汚れを布で軽く拭いてください。その後、乾いた布できれいに拭いてください。
- 3、前後ディスクブレーキやディスク、リムなどに注油しないでください。
- 4、走行直後はモーター等高温になってる可能性があるため触れないでください。

第五章 カスタマーサービス

5.1補修細則

(故障の場合はカスタマーサポートにご連絡ください。)

番号	部品名称	補修期限	具体的な内容
1	メインモーター	12か月	12か月内にモーター本体の不具合の場合
2	付属バッテリー	12か月	電池容量が45%より少ない場合 / 1年
3	付属充電器	12か月	保管中に発生した衝撃、落下、水没などの過失損傷は対象外
4	ランプ灯	6か月	ヘッドライト、テールランプ、ナンバー灯、ミラー方向指示器の電球切れ。 過失損傷は対象外
5	シート	6か月	過重乗車などの過失損傷は対象外 (耐荷重内120kg)
6	モニター	12か月	火災や地震、水害、その他の天才などによる故障及び破損は対象外

カスタマーサポート：(株)アップルオート TEL 0797-71-1100
営業時間 9:00～19:00 (定休日/日曜)



5.2 保証書

ユーザー名: _____ 電話番号: _____

アドレス: _____

ディーラー名: _____ 担当者 : _____

購入日 : _____ 工場検品番号: _____

保証書：よりよいカスタマーサービスを提供するために、下記のバーコードは破ったり塗り消して書き直さないでください。破れや紛失があれば補修外となります。

Lehe k1を公道でご使用の場合、原動付自転車を運転可能な運転免許証、ヘルメット着用、ナンバープレート取得、自賠責保険への加入をしていただく必要があります。

この保証書は大切に保管してください。



故障内容	修理詳細	修理担当	日付



おしゃれでカッコよく
未来的な走りを提供

取扱説明書をよく読んで安全運転を心がけましょう。
ヘルメット（SG.JISマーク付き）を正しくかぶりましょう。
定められた点検、整備をしましょう。